

精神障害者の障害特性と 支援技法を学ぶ研修 in 紀北

現在、精神科病院に長期入院中の精神障害のある方が退院して地域生活に移行することが精神保健福祉分野の大きな課題となっています。精神科病院の入院者のうち半数以上が 65 才を過ぎており、地域生活への移行や定着を進めていくためには、介護保険サービス等の高齢者向けのサービス利用が促進される必要があります。また、これまで精神障害のある方の利用が少なかった障害福祉サービス等の事業所についても、今後は積極的に受け入れていくことが求められています。

しかしながら、これまで精神障害のある方への支援経験が少ない従事者には、対応に不安や困難を感じる方々も少なくないのが現状ではないでしょうか。

そこで、県では、精神障害のある方の障害特性についての理解を深め、支援技法を学ぶとともに、障害福祉サービス従事者と介護保険サービス従事者等のより良い連携を目的に、研修会を開催することといたしました。是非、精神障害に対する理解を深めていきましょう。

[日 程] 令和 5 年 11 月 17 日 (金) 午後 及び 11 月 20 日 (月) 1 日

[場 所] 伊都総合庁舎 3 階大会議室 (橋本市市協 4-5-8)

[対 象] 障害福祉サービス・介護保険サービス従事者及び精神障害者支援に携わる者等

[定 員] 50 名程度 (先着順)

[1 日目プログラム] 令和 5 年 11 月 17 日 (金) 13:00~17:00 (受付 12:30~)

時 間	200 分	内 容	担 当 (敬称略)
13:00~	-	開 会	
13:10~13:40	30 分	講義 1 「精神障害者の特性の総論的理解について」	研修担当
13:40~13:45	5 分	休 憩	
13:45~15:05	80 分	講義 2 「精神障害の理解と具体的な対応①」	県立こころの医療センター 森田佳寛院長
15:05~15:15	10 分	休 憩	
15:15~16:45	90 分	講義 3 「精神障害の理解と具体的な対応②」	県立こころの医療センター 森田佳寛院長

[2 日目プログラム] 令和 5 年 11 月 20 日 (月) 10:00~17:00 (受付 9:30~)

時 間	295 分	内 容	担 当 (敬称略)
10:00~10:55	55 分	演習 1 「想定場面での対応①」(グループワーク)	研修担当
10:55~11:00	5 分	休 憩	
11:00~12:00	60 分	演習 2 「想定場面での対応②」(グループワーク)	研修担当
12:00~13:00	60 分	昼 休 憩	
13:00~14:00	60 分	講義 4 「社会資源と連携、家族支援」	県立こころの医療センター 三木千賀子 (精神保健福祉士)
14:00~14:10	10 分	休 憩	
14:10~15:10	60 分	講義 5 「当事者の想いを理解」	ピアサポーター及び和歌山県ピアサポーター推進員
15:10~15:20	10 分	休 憩	
15:20~16:20	60 分	演習 3 「より良い支援のための連携のあり方」 (グループワーク)	地域活動支援センター櫻 中野千世 (相談支援専門員 精神保健福祉士)
16:20~17:00		まとめ、閉会、アンケート	

この用紙のみFAXにより送信してください。

FAX：073-432-5567

送信票不要

切 11/10 (金)

令和5年度「精神障害者の障害特性と支援技法を学ぶ研修 in 紀北」

参加申し込み票 <11/17 (金) 及び 11/20 (月) 実施分>

和歌山県福祉保健部福祉保健政策局

障害福祉課 こころの健康推進班 亀井あて

所属機関名

連絡先 (電話番号)

代表者に○印	氏名	職種	生年月日

※本研修は、平成30年度障害福祉サービス等報酬改定により新設された『精神障害者支援体制加算』の対象研修となっております。

各プログラムとも、15分の遅刻・早退がありますと修了となりませんので、ご注意ください。